

## 2 子ども会館運営事業（市提案）（特定非営利活動法人輝き・遊っ子楽っ子、青少年課）

Q 以前の報告では課題が多く挙げられ、地域のつながり推進課がコーディネイト役として入った経過があるが、地域のつながり推進課はその役割を果たせたか。

果たせたのであれば、協働の途上で理解を深められたということで意義はあったと思う。

A（団体）大いに役立った。我々は小さな団体なので、アドバイス、アプローチはありがたかった。

Q 「楽しく遊んで笑顔で帰る」というキャッチフレーズがあったが、やってみてどうだったか。協働事業の成果として来館者などの数値には表れないものがあると思うがどうか。

A（団体）人数で成果は計れないと思うが、すぐにここで数値以外の成果を述べるのは難しい。

Q 3年間を終了して、市の直営になったのは残念だと思う。今後の方向について聞きたい。子ども会館は、管理よりも見守りをするべきだと思う。行政は管理になりがちなので、NPOだからこそできることも大きかったと思うがどうか。

A（担当課）7月から、梶原子ども会館で子育て懇談会と協働事業を始めている。梶原では新しいコンセプトで作り上げていくために話し合いを密にしていきたいと考えている。

Q 深沢子ども会館の全体の運営費（事業費）と人員について教えてほしい。

A（担当課）今資料を持ち合わせていないので具体的な額は言えないが、市の指導員の人件費約200万円、他には維持修繕費などがある。